

▶▶▶ 宝くじ松配布事業

当センターでは、2004年度より(一財)日本宝くじ協会の助成を受けて、全国のマツを守る活動を行う団体等にマツ樹購入資金を提供し、松原の創出や再生を図る活動を行っています。毎年9月に助成希望団体の募集を行っています。募集の要件は下表のとおりです。

令和元年度は5府県6団体がイベント等を開催し、2,850本を植栽しました。概要は右表のとおりです。

配布対象	NPO法人及び民間団体、(福祉)法人、市町村(政令指定都市を除く)など
植栽場所	「公共用地」であり「一般の人の目にふれること」を原則とします。具体的には学校・公園・山林・海岸・公営の施設(運動場・図書館・老人ホーム等)、公開されている神社仏閣等
助成対象・配布物	・ 植栽するマツ苗木の代金(※整地・植付けにかかる費用は助成対象になりません) ・ 「宝くじ松」と表示した看板及びラベル
配布条件	翌1月中に完了報告が可能であること
応募期間	2020年9月初旬～10月上旬

▶ <http://www.pinerescue.jp/torikumi/takarakuji/>

これにより、累計植栽本数は40道府県、178か所、約10万6,908本となりました。

令和元年度「宝くじ松」事業実施概要

都道府県	事業実施団体名 植栽場所	樹種	本数 (本)
宮城県	ゆりりん愛護会 ゆりりんの森	抵抗性 クロマツ	1,000
新潟県	NPO法人 森の会 海辺の森キャンプ場	抵抗性 クロマツ	500
福岡県	芦屋町 鶴松保安林	抵抗性 クロマツ	300
福岡県	NPO里浜つなぎ隊 幣の浜	抵抗性 クロマツ	300
長崎県	対馬森林環境整備緑化隊 湊浜海浜公園	抵抗性 クロマツ	500
沖縄県	伊江村 ゴヘズ松林	リュウキュウ マツ	250
計			2,850

「宝くじ松」植栽場所には、マツ樹植栽の趣旨と当センターならびに宝くじ協会の寄贈であることを示す表示板を設置しています。

宝くじ松

